



SEITOKU

聖徳大学児童学研究所主催
後援:松戸市教育委員会・市川市教育委員会・柏市教育委員会・取手市教育委員会
聖徳大学児童学研究所 第6回子どもの発達シンポジウム



子どもの尊い命を 事故から守るために

— 今進められている試み —

わが国における、1~18歳の死因では「不慮の事故」が多くの割合を占めており、事故が繰り返されないために、その背景を解析し、再発を防ぐ試みが進められています。それらの試みの中心とされている先生方をお招きし、子どもの事故を防止するためにはどのようにすればよいか考えます。

参加費
無料

日時 平成24年2月18日(土) 13:00~17:00

会場 聖徳大学生涯学習社会貢献センター (聖徳大学10号館)

定員 150名 (事前申込不要)

内容

講演	「子どもの傷害の実態を知る」	山中 龍宏 (緑園こどもクリニック院長・子どもの傷害予防工学カウンスル(CIPEC)代表)
講演	「科学的に子どもの傷害を予防する」	西田 佳史 (独立行政法人産業技術総合研究所 上席研究員)
講演	「子どもに安全な環境を作る」	青山 勝博 (特定非営利活動法人キッズデザイン協議会 研究開発部長)
報告	「Community-Based Participatory Researchによる傷害予防—長崎県大村市の取り組み “Love & Safety おおむら”」	出口 貴美子 (聖徳大学兼任講師)
パネル ディスカッション	「子どもの尊い命を事故から守るために—今進められている試み—」	

〒271-8555
千葉県松戸市岩瀬550
聖徳大学児童学研究所 (知財戦略課)
電話:047-365-1111 (大代)
ホームページ: <http://www.seitoku.ac.jp/kenkyujyo/jidou/>

